3 月

1 日

|法人:地域貢献を根本に、関わる人々の人生に寄り添いながら、ライフステージに合わせた居場所を企画・提供していきます 法人(事業所)理念 |事業所:社会貢献を目指す仲間と共に、子どもたちが考えて行動し、様々な体験を通して自己重要感を得られるよう機会の提供を行います ・障害種別に関係なく安心して過ごすことのできる場所の提供 ・共に遊んで共に学ぶ 支援方針 お互いの個性を認め合う ・子どもたちや保護者の不安など様々な思いに寄り添う 営業時間 9 時 送迎実施の有無 あり なし ※応相談 00 分から 18 時 **00** 分まで 支 援 内 容 ・集団生活に向けての身辺動作を獲得していきます 健康・生活 <生活リズムのチェック・トイレトレーニング・食事の形態相談・確認等> ・基本的な体の動かし方や使い方を、日常生活の動きの中で身につけていきます 運動・感覚 <手あそび・サーキット・マット運動・体操・リトミック等> 人支援 自分と周りの関係性や、日常の中にある数や色などの情報を遊びの中で認識していきます。 認知・行動 <スケジュールにより認知発達を促す→朝の会・集団あそび・自由あそび・昼食・おやつ>適官絵カードを提示 ・非言語的なコミュニケーションを通して本人の思いを読み取り、伝える・伝わる感覚を身につけていきます <基本的なあいさつ・1対1のやりとり遊び・個別の関わりを深める等> コミュニケーション 人間関係 ・安心できる環境の中で自分をのびのびと表現できるように関わっていきます <なじみのある場所等の環境づくり・小集団での丁寧な関わり合い・集団あそびや他者とのやりとりの中で人との接し方を学ぶ等> 社会性 ・就園や就学に向けて、地域の学校や支援学校・児童発達支援センター等 ・いつでも気軽に相談できる場所として、子育ての不安や悩みに寄り添い、子ど もの未来を共に考えていきます 家族支援 移行支援 と連携を図り、情報の共有をしていきます <日々の関わりの中で、随時相談に応じます> <支援会議・ケア会議・関係機関への情報共有> ・施設内部の研修を月1回実施 ・地域への情報発信を行います 地域支援・地域連携 職員の質の向上 ・外部研修への積極的な参加 <イベントのお知らせ・学校との交流等> ・職員間でのミーティングを適宜実施 主な行事等 ・季節の行事や、その時期に合わせた製作(お祭り・クリスマス等)

支援プログラム(児童発達支援)

作成日

R7 年

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス みんなのおうち